

バタフライ 第45回全日本クラブ卓球選手権大会青森県予選会開催要項

1 日 時 令和8年4月18日(土) 開場 9:15 試合開始 10:00

2 会 場 伊藤鉱業アリーナつがる(つがる市総合体育館)
つがる市木造若緑64 TEL:0173-23-3231

3 主 催 青森県卓球連盟

4 種 目 団体戦 (イ) 男子:一般の部 (ロ) 女子:一般の部
(ハ) 男子:30歳以上の部 (ニ) 女子:30歳以上の部
(ホ) 男子:50歳以上の部 (ヘ) 女子:50歳以上の部
(ト) 男子:65歳以上の部 (チ) 女子:65歳以上の部
(リ) 男子:小・中学生の部 (ヌ) 女子:小・中学生の部

5 試合方法 競技は、第1ステージはリーグ戦、第2ステージはトーナメントで行う。

但し、参加数によってはリーグ戦のみとなる場合もある。

一般の部:監督1名、コーチ1名、選手4~6名を登録する(但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおき、3点先取法により勝敗を決定する。但し、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

30歳以上の部:選手は30歳以上で登録する。監督1名、コーチ1名、選手4~6名を登録する(但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める。)登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおき、3点先取法により勝敗を決定する。但し、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

50歳以上の部:選手は50歳以上で登録する。監督1名、コーチ1名、選手4~6名を登録する(但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおき、3点先取法により勝敗を決定する。但し、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

65歳以上の部:選手は65歳以上で登録する。監督1名、コーチ1名、選手4~6名を登録する(但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおき、3点先取法により勝敗を決定する。但し、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

小・中学生の部:監督1名、コーチ1名、選手4~6名(小・中学生のみ)を登録する(但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による4シングルス、1ダブルスで編成し、1番にダブルスをおき、3点先取法により勝敗を決定する。但し、1番ダブルスに出場した選手は、2番のシングルスには出場できない。

1	2	3	4	5
小・中学生 or 小学生同士	小学生	中学生 or 小学生	小学生	中学生 or 小学生

※シングルスとダブルスの2試合に出場することはできるが、シングルスのみ2試合出場することはできない

- 6 競技日程 4月18日(土) 9:15~9:30 開場・受付開始
 9:20~9:45 練習
 9:50~ 開始式
 ・競技上の注意
 ・会場使用上の注意
 10:00~ 競技開始
 12:00~ 受付開始(男子30歳以上の部)
 13:00~ 競技開始(男子30歳以上の部)
 ※日程は参加数により変更になる場合があります。

- 7 競技ルール (1) 現行の日本卓球ルールによる。但し、タイムアウト制は採用しない。
 (2) 全試合、11ポイント5ゲームマッチで行う。
 (3) 使用球はバタフライスリースターボール R40+のみを使用する。
 (4) ゼッケンは2026年度(公財)日本卓球協会指定のものを使用すること。

- 8 参加資格 (1) 参加者は2026年度、(公財)日本卓球協会登録者で構成するチームであり、選手は選手登録、監督・コーチは出場チームにおいて役員登録をしていること。監督・コーチは必ず役職者章を見えるところに付けること。なお、都道府県予選の申込み締め切り日以降の(公財)日本卓球協会新規選手登録は認められない。また、日学連、高体連に加盟している者は出場することができない。
 (2) 第2種日学連・第3種高体連・第4種中学生(地域展開)の区分で会員登録している選手は参加できない。
 (3) 参加チームは、同じ都道府県、所属で登録している役員、選手からなるクラブ単位とし、都道府県代表として参加すること。
 (4) 選手として登録できるのは同一年度に一人一種目までとする(予選会を含む)。
 (5) 卓球メーカーチームも参加できる。但し、ブランド名、商品名をチーム名に用いてはならない。クラブ名を使用すること。
 (6) 男・女各部について、同一クラブから複数のチームが出場することができる。
 (7) 予選出場選手と本大会の選手を、予選出場チーム間で入れ替えることはできない。また、予選会で敗れたチームの選手が本大会出場チームへ加わることはできない。なお、前年度ランキングチームの選手がチームを代えて予選に出場できるのは2名までとする。
 (8) 各都道府県代表は、各都道府県卓球協会・連盟主催の予選会もしくはその他適当な方法により選出されたものであること。
 (9) 外国籍の選手(日本で出生した者は大会申し込み時点までに3年以上継続して在住している者、外国で出生した者は大会申し込み時点までに10年以上日本に在住している者は除く)は、1試合1名1ポイントに限って参加資格が得られる。(シングルスとダブルスに重複して出場することはできない。)
 (10) 本大会に出場した代表チームの選手は、「第49回全国レディース卓球大会」に団体戦・個人戦を問わず出場することはできない。(ただし予選会は除く)
 (11) 一般の部および30歳以上の部に出場する代表チームの選手は、「第76回全日本実業団卓球選手権大会」に出場することはできない。(ただし予選会は除く)

(12) 以下の各書目の参加適用年齢は下記のとおりとする。

(イ) 30歳以上の部は、1997年(平成9年)4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。

(ロ) 50歳以上の部は、1977年(昭和52年)4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。

(ハ) 65歳以上の部は、1962年(昭和37年)4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。

(ニ) 小・中学校の部は、各種の全国大会に出場した者でもよい。また、年齢の低い者だけで構成してもよい。

(13) 種目にかかわらず、複数のチームで同一監督が登録することはできない。

(14) 参加資格に違反した場合は失格とする。なお、大会後に発覚した場合は、成績(ランキング)を剥奪し、当該チームと登録監督・コーチ及び選手は翌年度の本大会に出場することはできない。

9 参加料 一般の部、30・50・65歳以上の部 1チーム 4,000円

小・中学生の部 1チーム 3,000円

※3月26日(木)までに、所属チーム名で青森県卓球連盟へ振り込みにて納入してください。その際の振込手数料は、ご負担願います。

振込先：ゆうちょ銀行 口座名義：青森県卓球連盟 預金種目：普通預金

①ゆうちょ口座間送金

記号：18490

番号：24346981

②他銀行間振込用

店名：八四八(ハチヨンハチ)

口座番号：2434698

10 申込先 青森県卓球連盟事務局

〒030-0123 青森市大矢沢字里見111-1 スチューデントプラザ内

Eメール：taikai.sanka.aomori@gmail.com

※事務局より受信確認後、空メールを返信いたします。返信のない場合はご連絡ください。

11 申込締切日 令和8年3月26日(木)必着のこと。

※締切日を過ぎた場合は、受付いたしませんのでご注意ください。

12 組合せ 青森県卓球連盟組合せ委員会で行います。

13 代表数 全種目 男女各1チーム

14 全国大会参加料 一般の部、30・50・65歳代以上の部 1チーム 40,000円

小・中学生の部 1チーム 30,000円

15 本大会日程 期日 令和8年11月20日（金）～23日（月・祝）
会場 福島県：宝来屋ボンズアリーナ
福島県郡山市豊田町 3-10
TEL：024-934-1500

- 16 その他
- ・マスクの着用は各自の判断といたします。
 - ・整列時に監督およびオーダー記録の出場選手が揃わない場合、当該チームは棄権扱いとなる。
 - ・令和8年度より受付時にプログラムの配布を廃止いたします。
 - ・各自、事前にHPをご確認の上、印刷などのご対応をお願いいたします。